

飯能市初！「豊かな闇」を感じて過ごすヒュッゲな時間を トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園ライトアップ開始

埼玉県飯能市は、トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園で「豊かな闇」を感じながら、まるで北欧にいるような幸福な時間を過ごせるライトアップを3月30日（土）から開始し、併せて同日に点灯式を開催します。同公園のライトアップは開園以来初めてです。

トーベ・ヤンソンあけぼの子供の森公園がライトアップを開始
<https://www.city.hanno.lg.jp/article/detail/3490>



今回のライトアップは、北欧を代表する作家トーベ・ヤンソンの作品の世界観と公園の理念を根底に、訪れた方に北欧の雰囲気漂うライトアップを体感していただけるよう、北欧の幸福概念「ヒュッゲ (Hygge)」^{※1}や、「ブルーモーメント」^{※2}などを意識して演出しています。さらに、北欧ならではの闇を楽しむ文化を尊重し、ただ照らすのではなく、個性的な建物や周囲の自然全てが闇と調和して、昼間とは違った美しく幻想的な公園となるよう照度や照明の設置方法も工夫しています。

また、木を直接飾るランタン照明を用いたり心ゆくまでくつろいでいただけるよう、月をイメージした丸型の光るベンチを設置したりライトアップにとどまらず、訪れた方全員に公園で過ごす時間自体を楽しんでいただくことを目指しています。



※1 デンマーク語で幸福な時間の使い方や暮らし方、心の持ち方をあらわす言葉。

※2 夜明け前と夕焼けの後のわずかな時間に怒る辺り一面が青い光に照らされてみえる現象

■点灯式について

日時 平成31年3月30日（土） 17:30開始

会場 トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園入口前

■トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園ライトアップ概要

実施時間 平成31年3月30日以降の土・日曜日、祝日の17:00～21:00（予定）

コンセプト 森のすみかに灯るあかりー 「豊かな闇」を感じる時間ー

トーベ・ヤンソンあけぼの子ども森公園
そのものが、まるで裏山を背景とした「小さな村」
となるよう夜間景観を創出。

「小さな村」には童話に登場するような個性的な
建物が灯りに照らされて浮かび上がる。

訪れた誰もが「ドキドキ・ワクワク」しながら
「灯り」「光」はもとより「豊かな闇」を
楽しみながら公園全体を散策したくなるような
演出を行う。



■ライトアップのポイント

レンズスポットの活用

公園内5カ所に道路面に投影できるレンズスポットを
設置。ライトアップの独特の世界観を高めると
ともに、クリスマスなどシーズナルな演出を予定。



【レンズスポットイメージ】

フォトスポットの設置

公園内のビューポイント6カ所に蓄光素材を
用いたフォトスポットを設定。

そのうち4カ所ではSNSなどで画像を投稿したり
思い出として自身で画像を保存したりする際、
被写体が明瞭に映るように照明を設置している。

（画像は被写体に照明を当てる前、当てた後の
差を比較したもの）



【フォトスポット照明イメージ】

この件に関するお問い合わせ

埼玉県飯能市 建設部 道路公園課

TEL/042-973-2111 FAX/042-974-0051 E-mail/ijikoen@city.hanno.lg.jp